

オミクロン対応株ワクチン

御殿場市では10月1日土曜日から従来のコロナワクチン接種からオミクロン対応株ワクチンに変わります。国は国民全員に対しこのワクチン接種をしようという計画を立てています。今までは一度コロナワクチン接種をすると5か月経過しないと次のコロナワクチンは打てなかったのですが、その接種期間も短縮していく予定です。

早く打って免疫をつけてコロナ流行を食い止めたいという政府の意向はわかりますが、御殿場市では10月3日からインフルエンザワクチン接種も始まります。コロナとインフルと同時接種も可能との国の見解ですが、本当に大丈夫か？本当に効果があるのか？かどうかは多くの人間に接種してみてもないと予測不可能であり、私個人的には別々に打った方が無難と思っております。そもそも一般医療機関で同時接種をすると、予約を含めその事務手続きだけでも膨大な作業となり、ワクチン業務で一般の診療ができない事態に陥ることも想定されます。市では集団接種も予定されていますのでそちらも是非利用して頂きたいと思えます。今年はインフルエンザが流行すると予想されており、国民のワクチンに対する関心も例年になく大きいようですが、ワクチンの効果は3-4か月と言われており、焦って打つ必要はないと考えます。

さて御殿場市では8月と9月の休日、祝日にコロナ抗原検査を救急センターで行ってりましたが、9月末日をもって終了となりました。普段の診療でお疲れの中、休日に出動して頂いた医療関係者の皆様には深く御礼申し上げます。

